第 59 回 日本薬剤師会学術大会

特別文化講演　県民公開講座

ときめきのとき

～芸術は身近なもの～

日展理事長、東京新潟県人会会長

宮田 亮平 先生

演者プロフィール

1945 年新潟県佐渡に生まれる。1972 年東京藝術大学大学院修了。イルカをモチーフとした「シュプリンゲン」シリーズなどの作品で、国内外で多数の美術展に出品。代表作に東京駅「銀の鈴」、日本橋三越「未来へのかけ橋」などがある。

日 時：2026 年 10 月 12 日（月祝）
14:00-16:00 ※13:40 開場

会 場：朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター
国際会議室（〒950-0078　新潟市中央区万代島 6-1）

定 員：450 名　入場無料

申込方法：右記の二次元コードからお申込みください

インターネット予約が難しい方は、FAX にてお申込みください。
任意の用紙または裏面のお申込み欄に
①お名前（ふりがな）　②郵便番号・住所　③電話番号　④メールアドレス（お持ちの方のみ）　⑤年齢　⑥希望人数（最大 4 名まで、本人含む）
⑦同行者名　⑧同行者の住所が異なる場合は、同行者の郵便番号・住所・電話番号・メールアドレス（お持ちの方のみ）をご記入の上、下記申込み先までお送りください。

申込締切：2026 年 10 月 5 日（月）17 時

※お申込みは先着順とさせていただきます。
※お席に余裕がある場合は当日参加も可能です。直接会場受付へお越しください。

主催　公益社団法人 新潟県薬剤師会

問合せ先　第 59 回日本薬剤師会学術大会 運営事務局（株式会社コングレ内）
〒103-8276　東京都中央区日本橋 3-10-5　オンワードパークビルディング
TEL：03-3510-3701（平日 9:30 - 17:30）　E-mail：jpa59@congre.co.jp
FAX：03-3510-3702

特別文化講演　県民公開講座

ときめきのとき

～芸術は身近なもの～

宮田 亮平 先生　日展理事長、東京新潟県人会会長

「日本現代工芸美術展」大賞・文部大臣賞・内閣総理大臣賞。「日展」特選・内閣総理大臣賞等々受賞。
日本芸術院賞受賞。2005 年より東京藝術大学学長。その後、2021 年まで文化庁長官として日本の文化行政の舵取りを担う。
現在、文化功労者、日本藝術院会員、東京藝術大学名誉教授・顧問、文部科学省参与、長岡造形大学客員教授、日展理事長、現代工芸美術家協会常務理事。瑞宝重光章。

県民の皆さまへ

このたび新潟県で約 50 年ぶりに開催される「第 59 回日本薬剤師会学術大会」に合わせ、県民公開講座として特別文化講演を開催いたします。
講師には、佐渡市出身で東京藝術大学学長や文化庁長官を歴任された金属工芸家の宮田亮平先生をお招きします。
先生は国内外で高く評価され、日本の文化芸術の発展に尽力されてきました。
今回は「ときめきのとき ～芸術は身近なもの～」をテーマに、日々の暮らしの中にある「ときめき」や身近な芸術の魅力について、ご経験をもとに分かりやすくお話しいただきます。
新潟が誇る文化の第一人者である宮田先生との特別なひととき、世代を問わず楽しめる内容です。
ぜひご家族やご友人とともにお気軽にご参加ください。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

【お申込み欄（FAX 送信用）】

FAX 03-3510-3702

氏　名　（ふりがな）	年齢　　歳
住　所　〒	
電話番号・FAX	メールアドレス （お持ちの方のみ）
希望人数	名（最大４名・本人含む）
同行者氏名	
同行者住所　〒 （同行者の住所が異なる場合のみご記入ください）	
同行者電話番号	同行者メールアドレス （お持ちの方のみ）